

■タイトル Jacソケット接続間違い防止MM化

■概要 ●濾過設備本体にフレキシブルホース(入・出の2箇所)を接続する必要があるが、その際に接続間違いを起す可能性が考えられる。この為、「OUT」「IN」の表示を、フレキシブルホース本体・濾過設備本体に貼り付けた。併せて識別表示(色分け)も実施し、誤操作防止を図る事ができた。

目で見える管理コンテスト応募用紙

グループ名	試してガッテン “Dスタジオ”
作品名	Jacソケット接続間違い防止MM化

【写真】



FD-242 Jac接続を誤る可能性がある。

【アピールポイント】 (特徴、「油断と過信」未然防止の効果など自由に記載下さい。)

FD-242のJacフレキ部と本体接続部をそれぞれラミネートフィルムで表示識別化し、どちらを差し込むべきか、迷わず操作出来る。“いわゆる猿でもわかるMM化”を施し「油断と過信」によるミスを防ぎます。

フレキ部は、テープなどで貼り付けるともしもの場合、剥がれ異物混入等の問題が発生する可能性がある。その為、インシュロックで設置していますが、仮に表示が裏返った場合でも、添付写真の様に数個表示を設置しているので全部の表示が裏返る可能性は少なく設置ミス、誤操作をする可能性は無い。

制作時間 1時間

費用 0円 ラミネートフィルム、インシュロック